

vol.
030

障 碍 社 通 信

2024年
2月号

雪が積もるほど降ったその次の週には春の暖かさになるなど、落ち着かない気候に身体がついていかず体調を整えるにもひと苦労ですね。2月の行事と言えば節分ですが、節分は無病息災を願う催事です。みなさんが元気で健やかに暮らせることをお祈りいたします。

当社従業員が町田商工会議所の永年勤続で表彰されました

町田商工会議所が主催する永年勤続従業員の表彰式が、2月9日(金)町田市文化交流センターにて開催されました。「市内の同一事業所に10年以上勤務している方」という要件を満たした当社従業員11名が表彰の対象となり、代表して2名の従業員に出席いただきました。

(下記の写真は表彰式で町田商工会議所会頭から表彰される藤崎初美さん(第1事業本部ほか所属)です)



表彰された皆様、おめでとうございます！！

そして10年間、勤務いただきありがとうございます！！
皆様が長きにわたり当社で働いてくださっていることが、現在の会社を作ってきたものと感じております。これからも皆様のお力をお貸しいただきたくお願いいたします。
今回の表彰式では、永年勤続20年・30年の方の表彰もありました。当社は2025年9月でやっと創立20周年です。まだまだ先は長いですが、当社も20年、30年と安心して働ける環境を作り、20年表彰者・30年表彰者を出せるような会社にしていきたいと思います。

従業員の皆様、引き続き宜しくお願い申し上げます。

BCPの策定を進めております

皆様、BCPという言葉をご存じでしょうか？

BCPとはBusiness Continuity Planningの略で、日本語に直すと「事業継続計画」となります。このBCPは我々のような会社が、自然災害や感染症の蔓延などで危機的な状況に遭遇した時に、損害を最小限に抑え、重要な業務を継続し早期復旧を図ることが目的です。当社においては「従業員の安全確保」して「早期に福祉サービスの提供を再開」することが目的になりますね。

私たちのような介護事業所は令和6年4月からBCP策定が義務化になります。それに向けて当社の各事業所ではBCPの策定を進めており、合わせて必要な備品の購入、長期保存できる水や食料、簡易トイレなどの準備を順次行っております。例えば、各事業所では左の写真のような「ポータブル電源」を備えております。これは満タンに充電する(約8時間でフル充電)と、ノートパソコン約23回、スマホだと約50回程度充電できるという優れたものです。



また、先月号でも、災害時における避難方法と避難場所の確認など「準備の大切さ」を記事にさせていただきましたが、障害者防災、とりわけ大規模水害について力を入れている「自立生活センターSTEPえどがわ」様が行っている避難訓練の様子の動画を共有いただきましたのでご覧ください。(QRコードから)

一昨年はリフト付きバスを借り1泊2日で清里へ、今年は千葉商科大学へ行って避難訓練を行ったとのことで、動画から色々と課題も確認できました。我々福祉事業者だけでなく各自治体や地域とともに協力して取り組むべき課題ですね。



2022年
清里
での訓練



2023年
千葉商科大学
での訓練

つばめ通信

資格講習事業所つばめの小田嶋です。つばめの出張研修でもニーズの高い『虐待防止・人権擁護』の研修を、社内職員に向けて行いました。神奈川県指定管理施設でもある津久井やまゆり園での勤務経歴もあり、行動障害のある方の支援や研修に長年携わっている、弊社の就労継続支援事業所rootsの渡邊所長が講師を務めてくださいました。研修は、虐待の定義から始まり、訪問介護スタッフのしがちなグレーゾーン支援の例、スピーチロックス、ご自身が勤務されていた津久井やまゆり園の事件への思いなどから、受講した職員みんなが日頃の支援を振り返る大変よい機会となりました。以下は受講した職員の感想です（一部抜粋）

自分を見つめ直すと、該当してしまいそうな内容もありました。それは利用者さまだけではなく、友人や家族に対してもです。笑顔のために何ができるのか、利用者さまのニーズは何かを考えることが最も重要だと感じました。

どうやっても密室化してしまう要素が福祉の現場には無数にあります。そういった異常が生じうる密室に、どうやって外部の風を吹き込むべきか、解がないのはわかっていますが、考えていきたいと思います。

つばめでは上記のような出張研修のほか「重度訪問介護従業者養成研修 基礎追加課程」「行動障害支援課程」「喀痰吸引等第3号研修」等を行っております。詳しくは下記担当者までご相談ください。

【資格講習事業所つばめ】

TEL：042-850-9141／FAX：042-850-9142

e-MAIL：tsubame@shogaisha.co.jp

(担当：小田嶋)



身体拘束の前に考えること

本当に「やむを得ない」状況、状態ですか？
職員が不足している
業務に追われて忙しい
職員のスキル不足…

正当な理由は？
誰にとっての正当な理由ですか？

竹田本部長のタケログ

～車椅子で行ける美味しいお店～

今回は、豚骨系ラーメンが食べたくなったら是非おすすめしたいお店をご紹介します。

○うまいヨゆうちゃんラーメン

(ネギチャーシューメン)

小田急線大和駅から徒歩12分。スタッフのご友人がやっていると聞いて行ってみることに。入り口の通路は少し細いものの車椅子でも問題なく入れてテーブル席もあります。注文後程なくして現れたネギチャーシューメンと対面。早速スープを一口「染みる～」。ドロツとした正真正銘の豚骨スープ。まさしく看板にある「どっ豚骨」。味は濃厚でありながら見た目と違って臭みがなくまろやか。中太麺にもよく絡み相性も抜群。辣油で味付けされたネギのシャキシャキ、キクラゲのコリとした食感も良いアクセントにな

っていてチャーシューも柔らかくてジューシー。満足度が高く、一度食べたらクセになる一杯。本格的な豚骨ラーメンを堪能したい時は是非！



King Fishersのご紹介

広報宣伝課の古林です。今回は私が所属する電動車椅子サッカーのクラブ

「King fishers」をご紹介します。

当クラブは、2021年に町田市の鳥で

ある「カワセミ」＝「Kingfisher」から名前を取り、当社従業員を中心に設立されました。監督は元日本代表の吉沢祐輔さん、コーチは同じく元日本代表の竹田敦史さん（タケログでお馴染みですね）、広報担当は私（古林翼）というメンバーで運営しております。

私（古林）自身は電動車椅子サッカー未経験ですが、今回選手としても挑戦します。指導してくれるのが元日本代表のお二方なので絶対上手くなる・・・はず。現在の活動は練習が主ですが、選手・スタッフともに募集中ですので、社内外問わず、ご興味ある方は当社古林までご連絡ください。



当事者スタッフのリアルな生活をSNSで紹介しております。下記QRコードからご覧ください！！



facebook



Instagram

障害社通信について、みなさまのご意見をお聞かせください！！



株式会社障害社

〒193-0013

東京都町田市原町田4-18-6 マーブルパレス101

TEL：042-850-9141／FAX：042-850-9142

MAIL：info@shogaisha.co.jp

障害社HPは
こちらの
QRコードから

